



内部不正対策ソリューション 特権ID管理ソフトウェア

iDoperation

特権ID管理の課題は これひとつですべて解決！

特権IDとは…

Administratorやrootに代表される管理者権限が付与されたIDです。

特権IDを使うとシステムの起動や停止、システムの設定変更などを行うことができるため、内部の関係者による故意や過失による不正持ち出しや、悪意を持った外部の攻撃者による情報漏洩のリスクが高まります。

特権IDの管理は企業が取り組まなければならない最重要課題です。

特権ID管理の課題1

管理

- 特権IDを誰が利用できるか把握できていない
- 定期的なパスワード変更やアカウント棚卸に手が回らない

特権ID管理の課題2

利用

- 特権ID貸出時のパスワード通知やパスワード変更が負担
- 複数のユーザが特権IDを共有しており、利用者の特定ができない

特権ID管理の課題3

点検

- いつ、誰が、何の目的で特権IDを利用したか記録がない
- 不正な特権IDの利用や操作内容を確認する方法がない

iDoperationで管理すると…

特権IDを誰が使うのか
見える化して管理

iDoperationで利用すると…

承認に基づき特権IDを
一時的に貸出

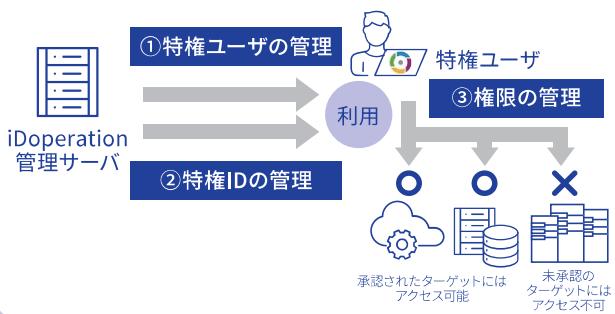
iDoperationで点検すると…

アクセスログを記録して
特権IDの利用を点検

「iDoperation」の導入で Administratorやrootなどの特権IDを 「誰が」「いつ」「何に」使うのかを適正に管理

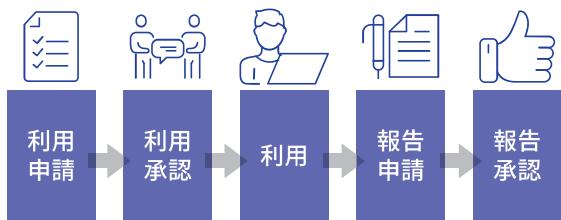
特権IDの管理

iDoperationが管理台帳となり、特権ID・特権ユーザ・利用権限を簡単に把握できるようになります。



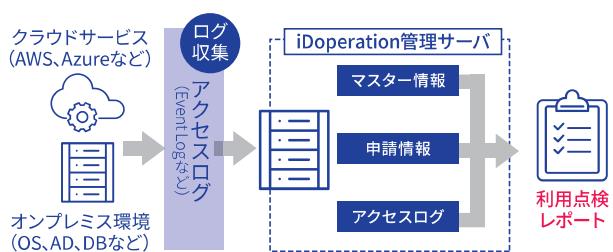
特権IDの利用

ワークフローで利用期間、利用目的、作業内容、利用する特権IDを明確にして申請します。承認者は、申請内容を確認し承認します。



特権IDの点検

収集したアクセスログと申請情報を突合せ、申請のないアクセスを不正アクセスとして検出します。管理者は、点検レポートを確認するだけで、不正アクセスを発見することができます。

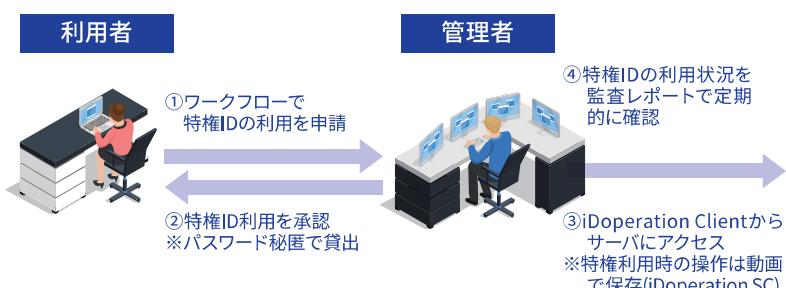


なぜiDoperationが選ばれるのか



- ▶理由1··· 特権ID管理機能をオールインワンで提供
- ▶理由2··· 各種ガイドラインに準拠、監査対応も◎
- ▶理由3··· クラウドサービスの特権ID管理にも対応
- ▶理由4··· 特権ID管理・点検の自動化で工数を削減

利用シーン



□本文中の会社名および製品名は各社が商標または登録商標として使用している場合があります。
□本資料の内容は予告なく変更される場合がありますのでご了承下さい。

東芝デジタルエンジニアリング株式会社

E-mail : TDEN-sales@ml.toshiba.co.jp
<https://www.toshiba-tden.co.jp>

